

令和3年霞台厚生施設組合議会第2回定例会発言通告一覧

【一般質問】

順	氏名	質問事項	答弁を求める者
1	小松豊正	1 令和3年度に新設供用開始した「霞台クリーンセンターみらい」において、プラスチックごみを再資源化せずに焼却していることについて (1) 世界的環境破壊、異常気象、新型コロナウイルス感染症出現の背景に温室効果ガス（大半は二酸化炭素）の排出増があることが指摘されている。そのなかでこれに逆行して、令和3年度の新設供用開始以来、プラスチックごみを再資源化せずに焼却し続けていることについて、管理者の見解を問う。 (2) 「プラスチック資源循環促進法」が6月4日に成立したことによって、霞台厚生施設組合のプラスチックごみの処理はどのように改善されるか。	管理者、担当課長
		2 DBO方式のなかで、いかに組合の主体性が貫かれているか。 (1) 組合とヒルサイドレイクテクノロジーとの意見交換などはどうなっているのか。 (2) 住民の意見はどのように反映されているか。	担当課長
		3 大気汚染の状況について (1) 当初計画との関係はどうか。 (2) 住民へ広報はどうなっているか。	担当課長
		4 周辺道路の混雑状況について (1) 現状はどうか。 (2) 当初計画との関係はどうか。 (3) 住民からの苦情等について。	担当課長
2	川澄敬子	1 中間置場の現状と課題について 今まで茨城美野里環境組合を利用していた住民にとって、中間置場を設置したことは、負担を軽減でき、よかったと思う。4月開設以降の利用状況はどうか。また、今後改善すべき課題はどのようなものがあるか。住民が利用しやすい中間置場を要望する。	担当課長
		2 霞台厚生施設組合議会の動画配信について 4市町の住民に、ごみ処理問題や霞台厚生施設組合について、関心を深めてもらうことが必要。現在、組合議会の傍聴が認められているが、傍聴者が少なく十分とは言えない。もっと広く知らせるために、動画配信を要望する。	担当課長